

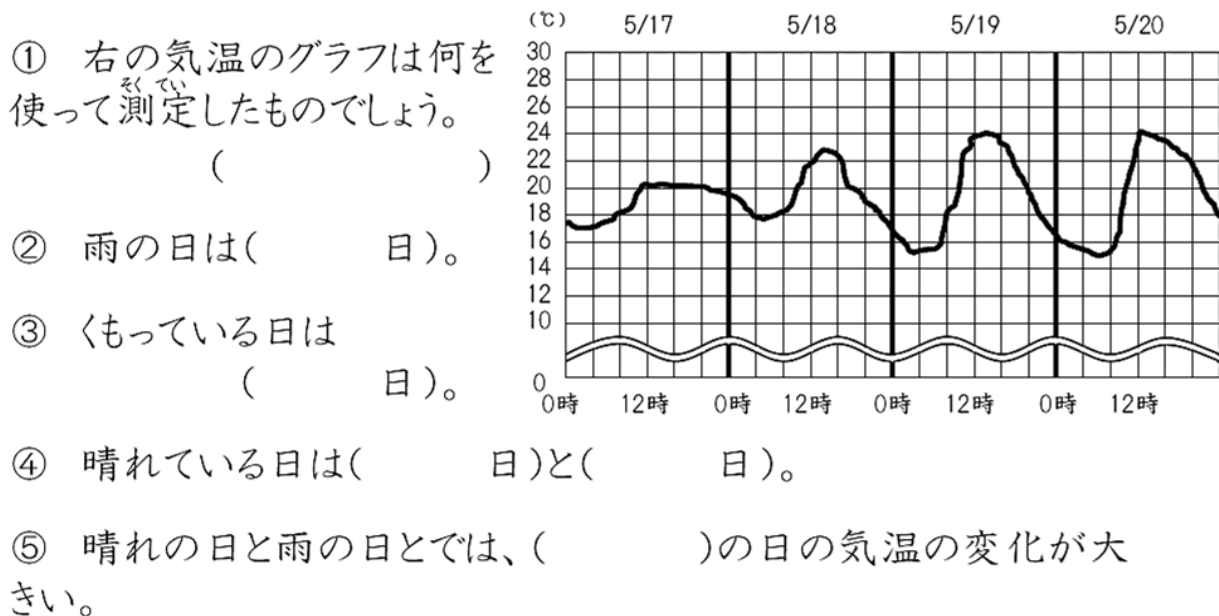
天気と温度

休校期間がのびてしまいましたね…。本来であれば、みんなに「枕の向きはどうだった？」と聞きたいところだったんだけど…残念。学校再開までもうしばらく頑張ろう！！学校が再開したら、理科の授業ではまず、天気について学ぶ予定です。だから、みんなには前回、天気の学習で大切な「方角」や「天気の種類」に関する課題をやってもらいました。今回の課題も5年生の天気の学習のための復習！！しっかり取り組んでほしいです。



中原先生

(1) グラフを見て、()に合う日付や言葉を書きましょう。



(2) 次の文の()にある言葉のうち、正しいほうを選びましょう。

- ① 晴れの日、朝から昼にかけて気温がだんだん(下がり ・ 上がり)、午後になってしばらく経つと、気温が(下がり ・ 上がり)ます。
- ② くもりや雨の日は、晴れの日よりも、気温の変化が(大きく ・ 小さく)なります。

(3) () に当てはまる言葉を□から選んで書きましょう。

① 空気の温度は地面の()や地面からの()でちがう。そこで、()が直接当たらない、まわりがよく開けた()のよい場所の地面から()mの空気の温度を()と決めている。

② 天気予報は全国に設置されている()から送られてくるデータや空の上の()の情報から総合的に判断されている。

高さ アメダス 日光 ようす 気象えい星
風通し 1.2～1.5 気温

アメダス？なんだそれ？と思いながら、
問題を解いた人が多いと思います。ここで紹介しますね。



アメダスの情報

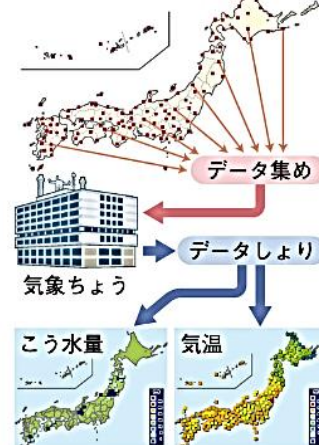
日本全国に約1300か所ある観測所で自動的に気象観測を行い、そこで得られたデータを集める気象ちやうの観測システムをアメダスといいます。

アメダスでは、こう水量、風向・風速、気温などが観測されていて、これらのデータをしやりして、分布図が作られています。

観測所



日本全国約1300か所



(4) インターネットで「アメダス」と検索して気象庁のアメダスにアクセスしてください。そして、アメダスを活用し、この課題に取り組んでいる日の全国の「こう水量、風向・風速、気温」を調べましょう。学校が再開した後の理科の授業でアメダスを活用しますので、慣れておいてください。※インターネットが使える人は取り組みましょう。

「漢字の成り立ち」【国語五年 教科書三十四・三十五ページ】

めあて 漢字の成り立ちをくわしく知ろう。

学習の流れ

- ①教科書三十四・三十五ページを読む。
- ②教科書三十四ページ上段の問いを考え、教科書の□に漢字を書く。
- ③ノート例を見て、漢字の成り立ちを四年生の時のノートにまとめる。
- ④三十五ページの①・②の問題をノートに解く。
- ⑤漢字辞典や調べる端末がある人は答えが合っているか調べる。

★ チャレンジ問題 ★

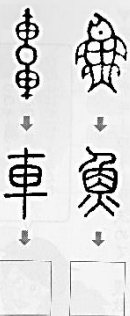
「バラバラ漢字パズル」

- ・下の点線にそって、漢字シートをはさみで切り、漢字のカードをつくる。
- ・「音を表す部分」と「意味を表す部分」を正しく組み合わせて、漢字を十二つくり、ノートに書く。

教科書三十四・三十五ページ

意味 漢字の成り立ち

次の文字は、ある漢字の昔の形です。それぞれの形をもとに今の漢字を考え、下の□に書きましょう。



漢字は、今から三千年以上も前に、中国で生まれました。最初は、物の形や様子などを絵のようにえがいて表していましたが、それがだんだん変化して、今のようになりました。また、それらの漢字を組み合わせることで、新しい漢字が次々に作られました。

漢字の成り立ちには、大きく分けて、次の四つのものがあります。

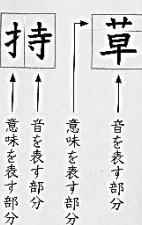
①目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。(例) 馬・山・門・火・手

②目に見えない事から、印や記号を使って表したもの。(例) 上・下・三

③漢字の意味を組み合わせたもの。(例) 鳴・信・林

鳥と口 ↓ 鳴

④音を表す部分と、意味を表す部分を合わせたもの。



④のような組み合わせでできた漢字が、いちばんたくさんあります。

①次の——線の漢字は、④に当たるものです。どの部分が音で、どの部分が意味を表し

- ・絵画コンクールで入賞する。
- ・貿易に関する国際会議が開かれた。
- ②次の——線の漢字の成り立ちを、漢字辞典を使って調べましょう。
- ・愛犬・年木・説明・清潔

正しい組み合わせじゃないと、

あまってしまうよ。

全部使って、十個の漢字をつくり、

ノートに書きだしてみましょう。

反	寺	主	青	合	才	竟	𠂔	录	𠂔
金	日	土	イ	キ	リ	ト	リ	才	馬

★ チャレンジ問題 ★

「バラバラ漢字パズル！」

「音を表す部分」と

「意味を表す部分」が、

バラバラになってしまったよ！

これらを組み合わせて漢字を完成させよう。

ノート例

「漢字の成り立ち」

めあて 漢字の成り立ちをくわしく知ろう。

◎ 漢字の成り立ちは、大きく **四つ**に分けることができます。

① 目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。

② 例 馬・山・門・火・手

③ 例 上・下・三

④ 例 鳴・信・林

⑤ 例 草・持

⑥ 問題

・際	・絵	・板	・週	・銅	・河	音を表す部分	意味を表す部分
					可		シ

⑦ 問題

・「犬」の成り立ち…目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。
・「末」の成り立ち…
・「明」の成り立ち…
・「清」の成り立ち…

「末」「明」「清」は、
自分で漢字の成り立ちを調べて、
書きましょう。

ノートに表を書き、
漢字を「音を表す部分」と
「意味を表す部分」に
分けてみましょう。

②～④は、教科書を見ながら、
自分でやってみましょう。

小数のしくみ(5)

名前 _____

☆ 次の問いに答えましょう。

① 1 Lを 48 こと、0.1 Lを 8 こと、0.01 Lを 1 こあわせたかさは、何Lでしょう。

答え _____

② 1 kmを 42 こと、0.1 kmを 1 こと、0.01 kmを 9 こと、0.001 kmを 5 こあわせた長さは何キロメートルでしょう。

答え _____

③ 0.1 を 10 こと、0.01 を 5 こと、0.001 を 8 こあわせた数は、いくつでしょう。

答え _____

④ 0.0001 を 890 こあつめた数は、いくつでしょう。

答え _____

☆ □にあてはまる数をかきましょう。

① 682 m = km

② 4578 mL = L

③ 26 dl = L

④ 8826 m = km

⑤ 4632 g = kg

⑥ 178.5 cm = m

⑦ 0.45 の $\frac{1}{10}$ は 、 $\frac{1}{100}$ は 、 $\frac{1}{1000}$ は です。

⑧ 0.0057の 10 倍は 、100 倍は 、1000 倍は です。

☆ 次の数は 0.001 を何こあつめた数でしょう。

① 2.6 ⇒ こ ② 0.365 ⇒ こ ③ 0.08 ⇒ こ

④ 0.055 ⇒ こ ⑤ 0.845 ⇒ こ ⑥ 0.1 ⇒ こ

☆ □にあてはまる不等号をかきましょう。

① 3.594 35.46 ② 2.567 2.559 ③ 42.2 4.22

④ 8.265 8.266 ⑤ 6.235 6.234 ⑥ 48.26 482.6

算数 「整数と小数のしくみをまとめよう」 No.3 5年 組 番 名前 ()

※4年生の時に使っていた算数ノートを使って学習しましょう。ない人は、家にあるものを使いましょう。

※学校が始まったら授業の中で丸付けをしながら、みんなで学習内容をかくにんしていきます。

教科書に使われている紙の1枚分の重さが
約 2.98gです。

1 教科書 P.12

5月 日 2.98を10倍、100倍、1000倍すると、どのような数になるか調べよう。 →ノートに日付と問題を書いて、青えんぴつでかこみます。

◎ 2.98を10倍、100倍、1000倍した数を、教科書の表に書きこみましょう。

①10倍、100倍、1000倍すると、位はそれぞれどのようなになりますか。

- ・10倍すると ……位が けた 。
- ・100倍すると ……位が けた 。
- ・1000倍すると ……位が けた 。

②2.98を10倍、100倍、1000倍することを、式に表しましょう。

$$\begin{aligned} &\cdot 2.98 \times 10 = \boxed{} \\ &\cdot 2.98 \times 100 = \boxed{} \\ &\cdot 2.98 \times 1000 = \boxed{} \end{aligned}$$

【ヒント】けたの数が増えて、位が上がるよ！

→ノートに同じように書いて、
□の中に数や言葉を書きます。
【ヒント】は書かなくてもいいです。



まとめ 小数や整数を10倍、100倍、…すると、
・位は、それぞれ1けた、2けた、…と上がる。
・小数点の位置は、それぞれ右に1けた、2けた、…と移動する。

→音読をしてからノートに書いて、
赤えんぴつでかこみます。

2 教科書 P.12 【練習問題】(木のマークの4) →ノートに問題と答えを書きます。

61.9……6.19を 倍 619……6.19を 倍 6190……6.19を 倍

3 教科書 P.12 【練習問題】(木のマークの5) →ノートに問題と答えを書きます。

$$\textcircled{1} 2.37 \times 10 = \boxed{} \quad \textcircled{2} 15.2 \times 1000 = \boxed{} \quad \textcircled{3} 3.14 \times 100 = \boxed{}$$



社会 Let's Go5→プリント 番外編④

保護者の皆様へのお知らせとお願い

自宅学習へのご協力ありがとうございます。5月いっぱいの休校が決定し、焦りが出てくる頃ではないかと思っています。家庭学習期間も延長したため、新しい学習の取り組み方も少しずつ始めていこうと考えています。

来週から学習用の動画も作成し、子ども達の学習の一助になるようにしていきます。

学習をしっかり行いつつ、外出の際にはマスクをし、帰宅後は手洗い・うがいをしっかり行って予防をし、お子さんとの時間を大切にしていってください。保護者の皆様もお体を大切に、1週間をお過ごしください。

今週の『社会 Let's Go5→プリント』も、プリントを見ながらノートに考えたことや分かったことをまとめる学習です。昨年度まで使っていたノートを活用して、無理なく取り組んでいただければと思います。

5年担任一同

5年生の皆さん、いかがお過ごしですか。

今週の社会科は『学習問題を作る』と『学習計画を立てる』の2時間構成で行います。学校が再開した時には、社会の授業の中で学習の流れを確認しながら、進めていこうと思っているので、ぜひ覚えておいてくださいね。

少し学習に慣れてきた人は、振り返りやノート作りに工夫を加えられると『自分だけのノート』ができあがりますので、ぜひチャレンジしてみてください。

今回の学習と『社会科授業のポイント』について、下にまとめてみました。読んでから5年生の学習に取り組んでいきましょう。

☆本日のプリントプログラム☆

1 低い土地の暮らし

皆さんが住んでいる地域は、高い土地か低い土地か知っていますか。

この学習では、地形に特色のある地域のくらしに着目します。その昔、東京も川が生活の一部として、人々のくらしに大きな影響を与えていました。

川と共に生きることで、どのように人びとの生活が変化しているのかを追求する学習をしていきます。

その土地に住んでいる自分をイメージして取り組んでみましょう。

2 社会科授業のポイント

『学習の進め方を確認しよう』の学習では3、4年生まで行ってきた社会科の学習を振り返りながら、5年生では学びの深め方を学習します。学習の中で大切なことは、『覚える』ことだけでなく、学んだことをどこに『広げる』のかです。

前回を例に挙げて『広げる』学習のイメージを紹介します。前は日本の川や山などを学びました。

- ・日本にはいくつ川があるのかを検索する。
- ・川に種類があることを調べ、まとめる
- ・日本の山の写真をネット等で見る。
- ・日本の川や山に関するテレビ番組などを探す。
- ・川や山のモデルを粘土で作成する。

大切なのは、学習したことから自分の興味のあることにつなげていく事です。がんばっていきましょう。

4、次回の学習

今回は学習計画に基づいて、教科書を活用して学習を進めていきます。インターネットを使用できる人は、町の名前を検索したり、地図アプリを活用したりして、今だからできる学習を行っていきましょう。また、地図帳を眺めて、様々な地域の特色や土地の様子などを確かめてみましょう。

社会 Let's Go5→プリント第11号

5年 組 番 名前()

このプリントに丸付けは必要ありません!! 社会の学習の流れを楽しんでみてください!!

5年生の新しい社会5上を見ながら解きましょう

前回のまとめ

・日本の国土は、4分の3が山地で平地が少ない。平野には川が流れ、日本の川は流れが急で短い。日本の山地や島などには、火山がある場所もある。

→22・23ページを読みましょう。

0、前回のまとめを書きましょう。

1、めあてを書きましょう。

2、22ページの写真を見て、気がついたことを「かじょう書き」でまとめましょう。

3、地図帳で岐阜県海津市を探してみましょう。

4、地図帳を見て、23ページの海津市の川に名前を書き込みましょう。

5、岐阜県海津市に住む、人々のくらしを予想し、学習問題を書きましょう。

6、まとめは第12号に書いておきますので、最後に書き込んでみてください。

ノートの記入例↓

海津市の土地の様子や、人々の生活について考え、学習問題を作りましょう。

○22ページの写真から気がついた事

・川が広い。(例)

・
・
・

○3つの川の名前(地図帳で探そう!!)

・
・
・

○岐阜県海津市の人々のくらしを予想しよう。

・川で遊んだりしているのではないか。(例)

・
・
・

大きな川に囲まれた海津市に住む人々のくらしや産業にはどのようなふうがあるのだろう。

←めあて

←気がついた
事

どんなことでもいいので、3つほど書いてみましょう。

←地図帳のさく
いんから探
う。

→まずは海津市を探そう!!
→似ている地形から川を探すと

←写真から想
像して書いて
みよう。

難しく考えずに、自由な発想で書いてみよう!!

←学習問題

自分なりに考えたことをまとめ
てみてくださいね。

←学習の感想

社会 Let's Go5→プリント第12号

5年 組 番 名前()

このプリントに丸付けは必要ありません!! 社会の学習の流れを楽しんでみてください!!

5年生の新しい社会5上を見ながら解きましょう

→24・25ページを読みましょう。

- 1、めあてを書きましょう。
- 2、学習問題から調べることをかじょう書きでまとめましょう。
- 3、地図帳で岐阜県海津市を探してみましょう。
- 4、地図帳を見て、23ページの海津市の川に名前を書き込みましょう。
- 5、岐阜県海津市に住む、人々のくらしを予想し、学習問題を書きましょう。
- 6、まとめは第12号に書いておきますので、最後に書き込んでみてください。

ノートの記入例↓

学習問題

大きな川に囲まれた海津市に住む人々のくらしや産業には
どのようなふうがあるのだろう。

○調べること(前回の予想をもとに)

- ・川でどのように遊んでいるのか。(例)
- ・水害などがあるのか。(例)

・
・
・

○調べる方法

- ・教科書を使う

・
・

○まとめ方を決めよう

- ・ノートに調べた事や分かったことをまとめる。

振り返り

←学習問題

←調べること

何を調べれば問題が解決するかを考えましょう。
少し難しいので、苦手な人は礼を写すだけでかまいませんよ。

←調べる方法

を考えよう

→知っている方法を書いてみよう。

←今回はみんな一緒の方法です

←振り返り

自分なりに考えたことをまとめてみてくださいね。